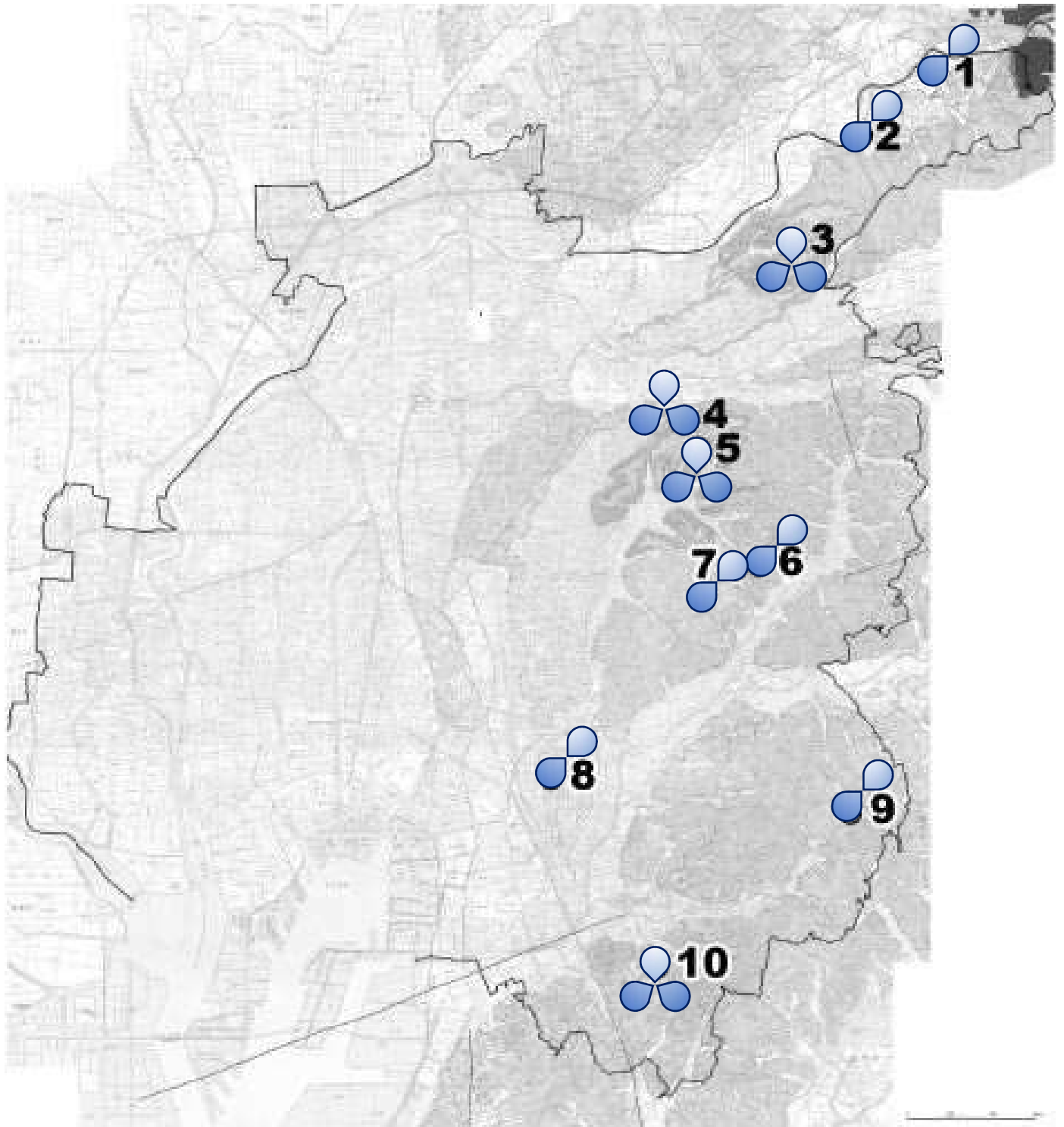


令和2年度夏季結果まとめ

No.	地点名	調査日	調査時刻	気温 (℃)	天気			水量			水温 (℃)	pH	COD (mg/L)	硝酸態窒素 (mg/L)	鉄 (mg/L)	マンガン (mg/L)
					当日	前日	前々日		計量できる場合 (mL/min)							
1	中志段味	8月22日	9:00	31.7	晴	晴	晴	2	小流れ	—	19.0	5.5	1	1	0.2以下	0.5以下
2	吉根	8月23日	18:18	29.5	晴	晴	晴	2	小流れ	937	19.8	6.0	4	0.2以下	0.2以下	0.5以下
3	小幡緑地	8月2日	11:00	29.5	曇	晴	曇のち晴	1	多量	10,000	23.0	6.5	2	0.5	0.2以下	0.5以下
4	茶屋が坂	7月5日	14:45	25.5	晴時々曇	曇	曇のち雨	1	多量	10,000	19.3	6.1	2	0.75	2	0.5
5	本山	7月20日	16:00	34.5	晴	晴	曇	1	多量	6,329	20.0	5.5	0	2	0.2	0.5
6	東山	8月20日	10:30	31.0	晴	晴	晴	2	小流れ	950	19.0	5.5	1	0.2以下	0.2以下	0.5以下
7	八事裏山	8月17日	10:30	31.6	快晴	晴	晴	2	小流れ	150	19.2	6.2	1	0.2以下	0.2以下	0.5以下
8	呼続	7月24日	14:00	26.0	曇	晴	曇のち雨	2	小流れ	1575.8	21.0	7.0	4	5	0.2	0.5
9	神の倉	8月2日	11:35	28.0	曇/晴	曇/晴	曇一時 雷雨	2	小流れ	—	21.0	5.5	0	0.2	0.2	0.5
10	大高	8月6日	8:30	28.1	晴	晴	晴	1	多量	10,000	19.0	6.0	1	1.5	0.2	0.5

No.	地点名	コメント
1	中志段味	—
2	吉根	・清掃されており、ごみはありませんでした。 ・連日の猛暑で夕方近くでも気温は30℃に近くありました。 ・水量は、やや少なく感じられました。 ・藻が大変に多く繁茂していました。
3	小幡緑地	道路の向こうにある水路でもほぼ同量の水が流れていました。 梅雨明け直後に計測したせいか、ものの3秒で500mLのビーカーがいっぱいになりました。 土管の中に植物が生えていました。
4	茶屋が坂	—
5	本山	水量はとても豊富で、500mLが、4.74秒でたまりました。 調査開始時に、長さ約10センチのムカデが1匹湧き水のすぐ脇から出てきました。 初めての調査だったので、すべて終わるまでに35分かかりました。 標準色の中間あたりだと、数値の決定に困りました。
6	東山	地面が水びたしてぬかるんでました。大きな蜂が5～6匹飛んでいて怖かったです。小さな虫がたくさん飛んでいました。
7	八事裏山	80cmくらいの幅で水が流れ出て小川になっている。上部は伏流で枯れ葉が積もっている。 ○植生 広葉樹(ヒサカキ・アオキ・ソヨゴなど)、シダ、ササなど ○動物 カ・ガガンボ・クモ・カナヘビなど、水生生物はいない
8	呼続	トンネルより25m下流で調査。木が倒れていて奥まで行けなかった。 道中はぬかるんでおり靴がドロドロになった。涼しい。
9	神の倉	湧き水の溜まり場のサイズは、幅85-170cm、奥行370cm、推進20-25cm。奥の石の苔から毎秒3-4滴の水滴が落ちるのが目視で確認できるが、地面からの湧水の有無は確認できない。A部へのアクセスが不能のため別の地点で水を採取する。水は全面の石堰からわずかに流れ出てはいるが流量は計測困難のため不明。流れ出た水は、微細な流れをつくり南南西方向に約15mで途切れる。 【徳重熊野社周辺の地形】 徳重熊野社の入り口は県道36号に面しており、県道の南側には扇川(天白川水系の二級河川)が流れている。 入り口の標高は海拔34mで本殿はその北側約350mにあり標高は海拔71m。 この一帯は名古屋市の特別緑地保全地域となっており、 本殿から北北東に幅200m、奥行き400-500mに亘って雑木林が広がっている。その最北部の標高85m地点に毘沙門天像がある。 この緑地帯にしみ込んだ雨水が地下水となって南方向に流れ、その一部が本殿の約20m手前の斜面に湧き出ているものと思われる。 
10	大高	・白玉草自生地内にサギ草有り ・採水樹は40cm四方でU字溝より琵琶ヶ池に流れる。



三葉草 : 多量

二葉草 : 小流れ

水滴 : しみ出し程度

× : なし